

「第2次中期環境経営計画」の策定について

各位

当社(社長:一色 誠一)は、2020年度の長期環境目標を設定するとともに「第2次中期環境経営計画」(2013～2015年度)を策定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社は、JXグループ経営理念を実現するための行動指針「EARTH-5つの価値観」に定める「地球環境との調和」の実現を目指し、第1次中期環境経営計画(2010～2012年度)を策定、その達成に取り組んでまいりました。今般の第2次中期環境経営計画の策定に当たっては、下記の4つの基本的な考え方を踏まえ、重点テーマについて、より具体的な取り組みと目標数値を定めることといたしました。

- 長期的な視点に立った環境目標の設定
- 事業活動における省エネルギーの徹底
- 環境配慮型商品によるCO₂削減の推進
- 海外製造拠点を含めた環境経営体制の強化

1. 長期環境目標(2020年度)

長期環境目標 (2020年度)	「製油所等における省エネルギー対策の推進」および「当社環境配慮型商品の拡販・開発推進」により、自社およびお客様における2020年度CO ₂ 排出量の2009年度比 [※] 400万トン削減を目指す。
--------------------	---

※ 当社グループにおける2009年度CO₂排出量(2千万トン)の20%に相当

2. 「第2次中期環境経営計画」(2013～2015年度)の概要

重点テーマ	具体策	2015年度に向けた取り組み内容
I. 地球温暖化防止・生物多様性保全策の推進	製油所等における省エネルギー対策の推進	● 省エネルギー対策の推進により、CO ₂ 排出量を2009年度比80万トン削減
	低炭素社会実現に向けた環境配慮型商品の拡販・開発推進	● 環境配慮型商品の開発推進 ● 当社環境配慮型商品の拡販により、お客様のCO ₂ 排出量を2009年度比130万トン削減
	生物多様性保全に寄与する活動	● 製油所等の緑地活用および希少種保護活動の推進
II. 環境負荷低減	土壌汚染の調査および対策の推進	● 稼働中SSにおける油漏洩未然防止対策の推進 ● 廃止物件等の計画的な調査および対策の継続 ● 低コスト土壌浄化技術の展開
	VOC削減対策の推進	● 排出量の2000年度比50%削減を維持
	廃棄物削減対策の推進	● ゼロエミッションプラス(最終処分率0.5%未満)の維持
	オフィスにおける環境負荷の低減	● 当社所有施設の事務所照明を全体の50%まで高効率化 ● 従業員一人あたりの紙使用量を5,000枚/年・人に削減 ● 節電活動およびゴミ分別の徹底

Ⅲ.環境マネジメント体制の 充実	海外製造拠点を含めた環境経営 体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 主要な海外製造拠点到環境経営範囲を拡大 ● 特約店に対するEMS体制構築支援の実施
	環境貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境保全活動の実施 ● 次世代育成・支援活動の実施

以上